

- ▶ 太田市では、小規模で未整備な林業経営には適していない人工林や、藪化してイノシシ等が潜んでしまっている未整備森林について、所有者の承諾を得たうえで、市がそれぞれの課題を解決するための森林整備を行っている。
- ▶ 人工林分布場所は八王子丘陵ハイキングコース沿いの場所で、登山者も多く利用する場所である。令和3年度は利用者の安全を考慮した危険木の伐倒や、山林の公益的機能向上の観点からの間伐を実施した。
- ▶ 藪化した未整備森林については山の周縁部に分布している。令和3年度は前年度に特にその周辺で農業被害や生活環境への獣害の危険性が高かった地域の私有林において、農地や民地に比較的近い山林部分の刈払い（下草刈り）を行った。
- ▶ 今後も、未整備森林については、市により危険除去の観点による整備を進めていく方針。

□ 事業内容

1 未整備人工林の危険木伐倒・間伐の実施

- ・ ハイキングコースに隣接し、利用者の多い未整備人工林について、ハイキングコース沿いで、倒木の恐れがある立木の伐採や、混みすぎた場所の間伐を行った。

【事業費】 1,958千円（全額譲与税）

【実績】 50立米（105本伐採）



（実施前）



（実施後）

2 未整備森林の刈払い

- ・ イノシシが住み着き、農業被害や生活環境への影響が出ている未整備森林について、刈払いを行うことで見通しを良くし、獣害の軽減に寄与した。

【事業費】 1,980千円（全額譲与税）

【実績】 刈払い77,483㎡

□ 事業スキーム

- 1 地元および土地所有者との承諾



- 2 市による発注



□ 工夫・留意した点

- ・ 1の事業において、地元区長に山林の危険除去の重要性を説明するなど意見交換を行い、地区回覧による実施の案内等による周知を行った。所有者へも森林整備の必要性について、直接訪問して説明し、理解を得ながら進めた。
- ・ 2の事業においては、それぞれの業務の性質から、適切な方法で入札を実施し、発注を行った。

◇ 基礎データ

| | |
|---------------|----------|
| ①令和3年度譲与額 | 18,750千円 |
| ②私有林人工林面積（※1） | 291ha |
| ③林野率（※2） | 5% |
| ④人口（※3） | 223,014人 |
| ⑤林業就業者数（※4） | 11人 |

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より、
 ※4：「H27年国勢調査」より